

第2期末（2024年12月10日）

基準価額	12,961円
純資産総額	11億円
騰落率	34.1%
分配金	0円

限定追加型・繰上償還条項付 ニッセイ世界リカバリー株式 厳選ファンド2023-07 (為替ヘッジあり)

追加型投信／内外／株式

運用報告書(全体版)

作成対象期間：2023年12月12日～2024年12月10日

第2期（決算日 2024年12月10日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「限定追加型・繰上償還条項付 ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07（為替ヘッジあり）」は、このたび第2期の決算を行いました。

当ファンドは、「TCWファンズII-TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラスII）」への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY
ASSET MANAGEMENT

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2023年12月12日～2024年12月10日

基準価額等の推移



第2期首	9,665円	既払分配金	0円
第2期末	12,961円	騰落率(分配金再投資ベース)	34.1%

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 期初から2024年3月下旬にかけて、米連邦準備制度理事会(FRB)による金融引き締めが終了したとの観測が高まったことなどから株価が上昇したこと
- ・ 9月中旬から当期末にかけて、FRBや欧州中央銀行(ECB)の追加利下げなどにより株価が上昇したこと

<下落要因>

- ・ 2024年4月上旬から中旬にかけて、米利下げ観測が後退したことなどにより株価が下落したこと
- ・ 7月下旬から8月上旬にかけて、米景気への懸念が高まったことなどにより株価が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	132円	1.179%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,196円です。
(投信会社)	(37)	(0.329)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(92)	(0.823)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	17	0.155	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$
(投資信託証券)	(17)	(0.155)	売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
その他費用	1	0.009	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(監査費用)	(1)	(0.009)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> ・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	150	1.343	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

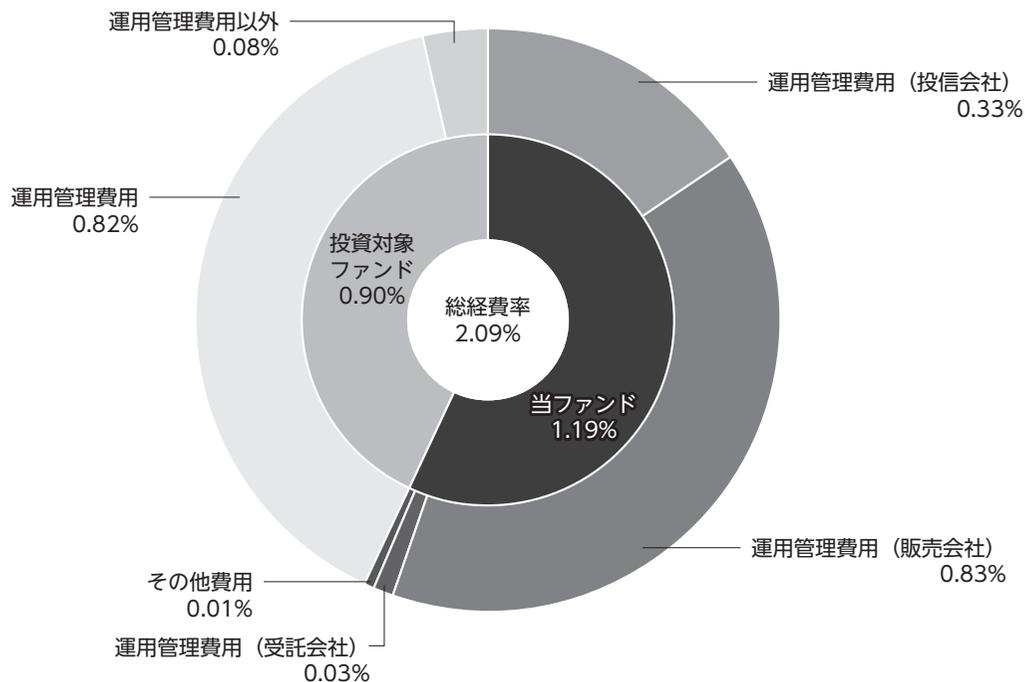
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

(参考情報)

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.09%**です。



総経費率 (①+②+③)	2.09%
①当ファンドの費用の比率	1.19%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.82%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

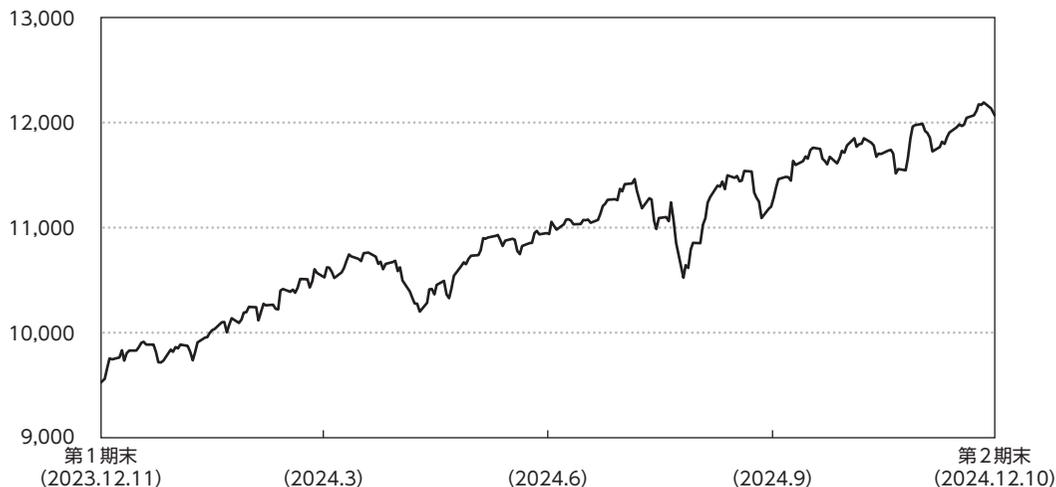
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

株式市況

【MSCIワールド・インデックス (配当込み、米ドルベース) の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

期初から2024年3月下旬にかけては、FRBによる金融引き締めが終了したとの観測が高まったことなどから株価は上昇しました。4月上旬から中旬にかけては、米利下げ観測が後退したことなどをを受けて下落しました。その後、米インフレの落ち着きが好感されて年内の利下げ観測が継続したことなどから、株価は再び上昇しました。8月上旬には米雇用統計の悪化等により、米景気への懸念が高まったことなどが株価の下落につながりましたが、その後、当期末にかけてはFRBやECBの追加利下げなどをを受けて上昇しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

「TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラスⅡ）」への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

■TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラスⅡ）

*TCWアセット・マネジメント・カンパニーの資料（現地における当期末の前営業日基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。なお、組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行い、対円での為替変動リスクの低減を図りました。

組入銘柄については、日本を含む世界各国の株式のなかから、本来の企業価値に比べて株価が低く、今後の株価上昇余地が大きいと判断される銘柄に厳選して投資銘柄を決定しました。

当期末時点における業種配分は、組入比率の高い順に情報技術（37.0%）、資本財サービス（22.1%）、ヘルスケア（15.4%）としており、国・地域別配分は、組入比率の高い順にアメリカ（79.9%）、カナダ（8.5%）、アイルランド（6.2%）としています。

(注1) 業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

(注2) 比率は対組入株式等評価額比です。

(注3) 国・地域はTCWアセット・マネジメント・カンパニーの分類によるものです。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期
	2023年12月12日～2024年12月10日
当期分配金（税引前）	—
対基準価額比率	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,074円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

「TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラスⅡ）」への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

■TCWファンズⅡ－TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド（円ヘッジクラスⅡ）

今後を見据えると、トランプ政権が株式市場に好意的な政策を実施するとの期待感が高まっている中、米国の財政状況が芳しくないため、政策の進ちょくを注視する必要があるとみています。

2025年1月に大統領に就任するトランプ氏は今後の政策内容などを発表する予定であり、株式市場が大幅に変動すると見込まれます。経済の先行きが依然として不透明であるものの、企業の経営力、価格決定力、低い負債水準、潤沢なキャッシュフローを生み出すビジネスモデルを見極めることが重要であると考えます。

当ファンドでは、本来の企業価値に比べて株価が低く、今後の株価上昇余地が大きいと判断される銘柄に厳選して投資を行う方針です。なお、組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行い、対円での為替変動リスクの低減を図ります。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第2期末 2024年12月10日
TCWファンズII-TCW オポチュニスティック・リカバリー株式ファンド (円ヘッジクラスII)	98.4%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

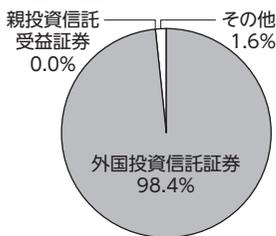
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

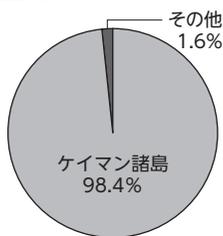
項目	第2期末 2024年12月10日
純資産総額	1,130,517,030円
受益権総口数	872,266,112口
1万口当たり基準価額	12,961円

(注) 当期間中における追加設定元本額は25,741,245円、同解約元本額は584,214,949円です。

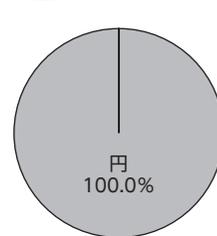
資産別配分



国別配分



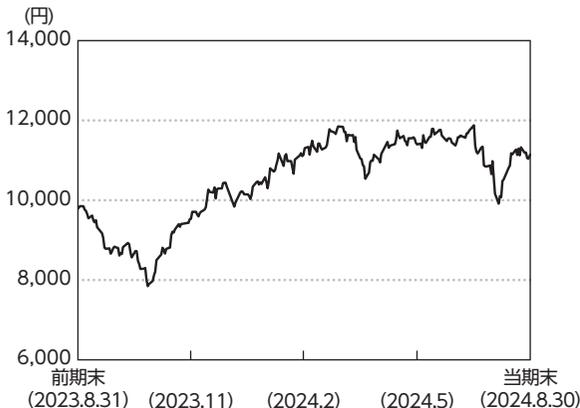
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年12月10日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

TCWファンズII - TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド (円ヘッジクラスII) の概要

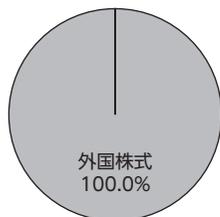
■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



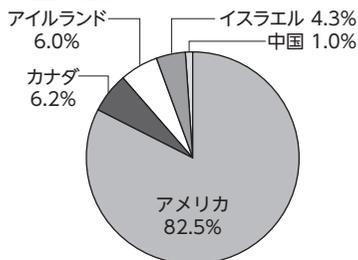
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
NVIDIA Corporation	米ドル	7.7%
Meta Platforms Inc Class A	米ドル	7.0
Shopify, Inc. Class A	米ドル	6.2
Eaton Corp. Plc	米ドル	6.0
TransUnion	米ドル	5.8
Vertiv Holdings Co. Class A	米ドル	5.6
Dick's Sporting Goods, Inc.	米ドル	5.4
Natera, Inc.	米ドル	5.4
Zoetis, Inc. Class A	米ドル	4.9
Micron Technology, Inc.	米ドル	4.5
組入銘柄数		28

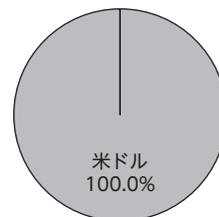
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものです。

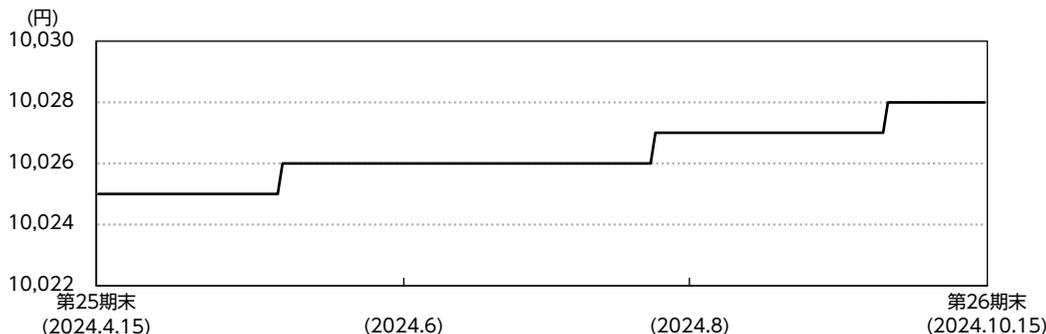
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日(2024年8月30日現在)のものであり、比率は外国投資信託証券の組入株式等に対する評価額の割合です。なお、国別配分はTCWアセット・マネジメント・カンパニーの分類によるものです。

(注3) 1万口当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の投資有価証券明細表をご参照ください。

ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



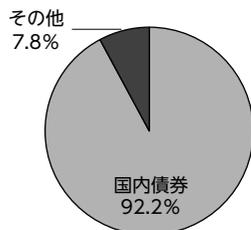
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	円	14.6%
令和元年度第8回 神戸市公募公債 (5年)	円	14.5
第146回 共同発行市場公募地方債	円	12.8
第213回 神奈川県公募公債	円	12.7
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債 (5年)	円	12.7
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.4
第147回 共同発行市場公募地方債	円	6.3
第748回 東京都公募公債	円	6.3
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.7
組入銘柄数		9

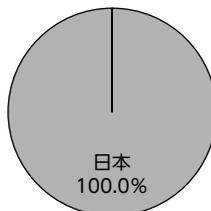
■ 1万口当たりの費用明細

当期 (2024年4月16日～2024年10月15日) における費用はありません。

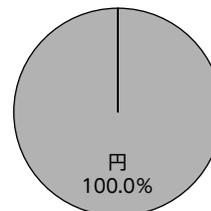
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日 (2024年10月15日現在) のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書 (全体版) の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	TCWファンズ Ⅱ-TCW オポチュニスティ ック・リカバリー 株式ファンド (円ヘッジクラスⅡ)	債券 組入比率	純資産 総額
(設定日) 2023年7月11日	円 10,000	円 -	% -	円 10,000	% -	% -	百万円 692
1期(2023年12月11日)	9,665	0	△ 3.4	9,665	98.6	0.0	1,382
2期(2024年12月10日)	12,961	0	34.1	12,961	98.4	0.0	1,130

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	TCWファンズ Ⅱ-TCW オポチュニスティ ック・リカバリー 株式ファンド (円ヘッジクラスⅡ)	債券 組入比率
	円	%	%	%
(期首)2023年12月11日	9,665	-	98.6	0.0
12月末	10,374	7.3	98.6	0.0
2024年1月末	10,385	7.4	98.7	0.0
2月末	11,007	13.9	98.7	0.0
3月末	11,729	21.4	99.2	0.0
4月末	11,021	14.0	99.0	0.0
5月末	11,308	17.0	99.1	0.0
6月末	11,396	17.9	98.5	0.0
7月末	10,520	8.8	98.8	0.0
8月末	10,880	12.6	99.1	0.0
9月末	11,511	19.1	99.4	0.0
10月末	11,791	22.0	99.0	0.0
11月末	12,819	32.6	99.0	0.0
(期末)2024年12月10日	12,961	34.1	98.4	0.0

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2023年12月12日～2024年12月10日

(1) 投資信託証券

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
T CWファンズII - T CW オパチュニスティック・リカバリー株式ファンド (円ヘッジクラスII)	千口 2	千円 21,240	千口 58	千円 668,039

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 -	千円 -

(注) 当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2023年12月12日～2024年12月10日

当期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年12月10日現在

(1) 投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
T CWファンズII - T CW オパチュニスティック・リカバリー株式ファンド (円ヘッジクラスII)	千口 140	千口 84	千円 1,112,534	% 98.4
合計	140	84	1,112,534	98.4

(注1) 比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

(注) 当期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,354,627千口です。

投資信託財産の構成

2024年12月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
T CWファンズII - T CW オポチュニスティック・リカバリー株式ファンド (円ヘッジクラスII)	千円 1,112,534	% 96.5
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	40,789	3.5
投資信託財産総額	1,153,334	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年12月10日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,153,334,249円
コール・ローン等	23,970,214
T CWファンズII - T CW オポチュニスティック・リカバリー 株式ファンド (円ヘッジクラスII) (評価額)	1,112,534,640
ニッセイマネーマーケット マザーファンド (評価額)	10,005
未収入金	16,819,390
(B) 負債	22,817,219
未払解約金	15,879,413
未払信託報酬	6,879,303
その他未払費用	58,503
(C) 純資産総額(A-B)	1,130,517,030
元本	872,266,112
次期繰越損益金	258,250,918
(D) 受益権総口数	872,266,112口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,961円

(注) 期首元本額	1,430,739,816円
期中追加設定元本額	25,741,245円
期中一部解約元本額	584,214,949円

損益の状況

当期 (2023年12月12日~2024年12月10日)

項目	当期
(A) 配当等収益	14,450円
受取利息	15,549
支払利息	△ 1,099
(B) 有価証券売買損益	302,252,224
売買益	380,374,563
売買損	△ 78,122,339
(C) 信託報酬等	△ 15,412,660
(D) 当期損益金(A+B+C)	286,854,014
(E) 前期繰越損益金	△ 18,642,017
(繰越欠損金)	(△ 18,642,017)
(F) 追加信託差損益金*	△ 9,961,079
(配当等相当額)	(△ 1,753)
(売買損益相当額)	(△ 9,959,326)
(G) 合計(D+E+F)	258,250,918
次期繰越損益金(G)	258,250,918
追加信託差損益金	△ 9,961,079
(配当等相当額)	(△ 1,753)
(売買損益相当額)	(△ 9,959,326)
分配準備積立金	268,211,997

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
- (注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。
- (注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,450円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	268,197,547円
(c) 信託約款に定める収益調整金	0円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	268,211,997円
(f) 分配対象額 (1万口当たり)	3,074.89円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金 (1万口当たり)	0円

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	2023年7月11日～2027年12月10日	
運 用 方 針	<p>外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。</p>	
主要運用対象	限定追加型・繰上償還条項付 ニッセイ世界リカバリー株式 厳選ファンド2023-07 (為替ヘッジあり)	「TCWファンズⅡ-TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド(円ヘッジクラスⅡ)」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」
	TCWファンズⅡ-TCWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド(円ヘッジクラスⅡ)	米国の証券取引所等に上場している日本を含む各国の株式(DR(預託証券)を含みます)
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品
運 用 方 法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・デリバティブの直接利用は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、委託者の判断により、分配を行わないことがあります。	

T CWファンズⅡ－T CWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド

以下は、「T CWファンズⅡ－T CWオポチュニスティック・リカバリー株式ファンド」(ケイマン籍外国投資信託証券)の2024年8月30日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

(1) 損益計算書 (2023年9月1日～2024年8月30日)

	(円)
収益	
配当収益	94,446,131
利息収入および公正価値を通じて損益計算書に計上される金融資産からの利息	17,932,855
現金および現金同等物に関する外国通貨の純利益	34,014,967
公正価値を通じて損益計算書に計上される金融資産および金融負債のその他の純変動	3,476,270,596
その他収益	39,247,314
収益合計	3,661,911,863
費用	
受託者報酬および管理事務代行報酬	15,439,424
監査費用	4,589,919
カストディアン費用	7,447,358
管理費用	118,367,481
利息費用	342,270
その他費用	2,281,334
費用合計	148,467,786
営業利益合計	3,513,444,077
税引前営業利益	3,513,444,077
源泉徴収税	(27,364,162)
営業による償還可能ユニットの保有者に帰属する純資産の増加	3,486,079,915

(2) 投資有価証券明細表 (2024年8月30日現在)

The TCW Funds II - TCW Opportunistic Recovery Equity Fund (TCWOREH, TCWOREU)

Stock	Currency	No. of Shares	Market Value (JPY)	Weight(%)
NVIDIA Corporation	USD	55,252	960,129,903	7.7%
Meta Platforms Inc Class A	USD	11,596	880,016,999	7.0%
Shopify, Inc. Class A	USD	71,973	776,066,164	6.2%
Eaton Corp. Plc	USD	16,729	747,474,049	6.0%
TransUnion	USD	50,968	718,297,924	5.8%
Vertiv Holdings Co. Class A	USD	57,463	694,560,582	5.6%
Dick's Sporting Goods, Inc.	USD	19,545	674,213,609	5.4%
Natera, Inc.	USD	38,847	668,778,278	5.4%
Zoetis, Inc. Class A	USD	23,074	616,342,460	4.9%
Micron Technology, Inc.	USD	40,553	568,153,126	4.5%
CyberArk Software Ltd.	USD	12,879	537,597,478	4.3%
Datadog Inc Class A	USD	29,971	507,245,673	4.1%
Cognex Corporation	USD	74,080	435,465,834	3.5%
Norfolk Southern Corporation	USD	9,881	368,467,351	3.0%
Floor & Decor Holdings, Inc. Class A	USD	21,928	358,927,437	2.9%
RH	USD	9,003	332,502,195	2.7%
Roku, Inc. Class A	USD	32,688	322,487,313	2.6%
QUALCOMM Incorporated	USD	11,907	303,858,275	2.4%
Baxter International Inc.	USD	52,979	292,609,136	2.3%
Charles Schwab Corp	USD	27,635	261,895,030	2.1%
DexCom, Inc.	USD	25,694	259,359,617	2.1%
BJ's Restaurants, Inc.	USD	54,648	243,673,369	2.0%
Deere & Company	USD	3,545	199,066,286	1.6%
Guardant Health, Inc.	USD	52,084	193,950,842	1.6%
Advanced Micro Devices, Inc.	USD	8,819	190,725,179	1.5%
Snap, Inc. Class A	USD	101,980	138,659,198	1.1%
Baidu Inc Sponsored ADR Class A	USD	10,335	127,312,281	1.0%
Snowflake, Inc. Class A	USD	6,660	110,749,355	0.9%

ニッセイマネーマーケット マザーファンド

運用報告書

第 26 期

(計算期間：2024年4月16日～2024年10月15日)

運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。
・外貨建資産への投資は行いません。



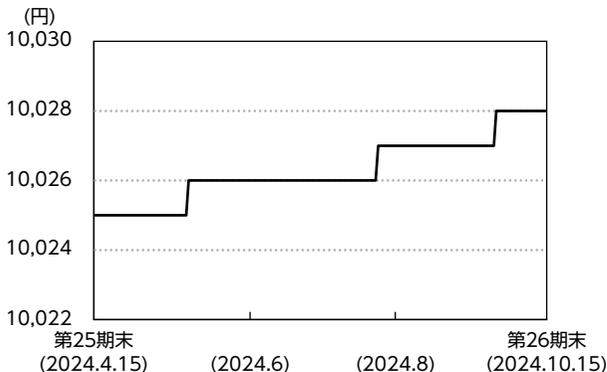
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年4月16日～2024年10月15日

基準価額等の推移



■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
22期 (2022年10月17日)	10,029	0.0	79.4	50
23期 (2023年4月17日)	10,027	△0.0	89.9	706
24期 (2023年10月16日)	10,025	△0.0	82.1	720
25期 (2024年4月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391
26期 (2024年10月15日)	10,028	0.0	92.2	1,375

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2024年4月15日	10,025	—	83.1
4月末	10,025	0.0	83.3
5月末	10,026	0.0	83.5
6月末	10,026	0.0	85.3
7月末	10,026	0.0	86.0
8月末	10,027	0.0	85.8
9月末	10,028	0.0	86.1
(期末)2024年10月15日	10,028	0.0	92.2

(注) 騰落率は期首比です。

1 万口当たりの費用明細

2024年4月16日～2024年10月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	－円	－%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	－	－	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	－	－	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,026円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2024年4月16日～2024年10月15日

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	349,940	－ (156,000)
	特殊債券	－	－ (82,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2024年4月16日～2024年10月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
		千円	
第146回 共同発行市場公募地方債	175,623	－	－
第147回 共同発行市場公募地方債	87,200		
第748回 東京都公募公債	87,117		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2024年10月15日現在

国内（邦貨建）公社債

区分			当期末					
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	1,099,000 (1,099,000)	1,100,147 (1,100,147)	80.0 (80.0)	—	—	—	80.0 (80.0)	
特殊債券 (除く金融債券)	167,000 (167,000)	167,152 (167,152)	12.2 (12.2)	—	—	—	12.2 (12.2)	
合計	1,266,000 (1,266,000)	1,267,299 (1,267,299)	92.2 (92.2)	—	—	—	92.2 (92.2)	

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ()内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第748回 東京都公募公債	0.4560	2025/ 9 /19	87,000	87,112
	第213回 神奈川県公募公債	0.5340	2025/ 3 /19	175,000	175,319
	第146回 共同発行市場公募地方債	0.5530	2025/ 5 /23	175,000	175,406
	第147回 共同発行市場公募地方債	0.5480	2025/ 6 /25	87,000	87,186
	平成26年度第1回 滋賀県公募公債	0.4950	2024/11/28	200,000	200,121
	令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年)	0.0010	2024/10/25	200,000	200,000
	令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	0.0010	2024/10/31	175,000	175,000
	小計	—	—	—	1,100,147
特殊債券 (除く金融債券)	第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.4950	2024/11/29	79,000	79,047
	第69回 政保地方公共団体金融機構債券	0.4140	2025/ 2 /17	88,000	88,104
	小計	—	—	—	167,152
	合計	—	—	—	1,267,299

投資信託財産の構成

2024年10月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	1,267,299	92.1
コール・ローン等、その他	109,288	7.9
投資信託財産総額	1,376,587	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイマネーマーケットマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,376,587,399円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	108,477,511
公 社 債 (評 価 額)	1,267,299,290
未 収 利 息	721,187
前 払 費 用	89,411
(B)負債	1,427,770
未 払 解 約 金	1,427,770
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,375,159,629
元 本	1,371,321,507
次 期 繰 越 損 益 金	3,838,122
(D)受 益 権 総 口 数	1,371,321,507口
1万口当たり基準価額 (C / D)	10,028円

(注1) 期首元本額 1,388,192,825円
 期中追加設定元本額 143,291,136円
 期中一部解約元本額 160,162,454円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイグローバル高配当株式プラス(毎月決算型)	10,000円
ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定)	49,936,464円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	9,994円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
J P X日経400アクティブ・オープン米ドル投資型	9,976円
J P X日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	9,976円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	9,974円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型)	9,974円
ニッセイ/MF S 外国株低ボラティリティ運用ファンド	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,967円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型)	9,968円
D Cニッセイターゲットデットファンド 2 0 2 5	1,320,986,105円
ニッセイ/コムジスト新興国成長株ファンド(資産成長型)	9,969円
ニッセイ/コムジスト新興国成長株ファンド(年2回決算型)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,970円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型)	9,972円
原定追加型・繰上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド(為替ヘッジあり)	9,973円
ニッセイ/シュロダー・評判回りCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・原定追加型)	9,974円
原定追加型・繰上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジあり)	9,975円
原定追加型・繰上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジなし)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型)	9,975円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,968円

損益の状況

当期 (2024年4月16日～2024年10月15日)

項目	当期
(A)配 当 等 収 益	2,180,665円
受 取 利 息	2,180,665
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,789,977
売 買 損	△ 1,789,977
(C)当 期 損 益 金 (A + B)	390,688
(D)前 期 繰 越 損 益 金	3,489,065
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	377,348
(F)解 約 差 損 益 金	△ 418,979
(G)合 計 (C + D + E + F)	3,838,122
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	3,838,122

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。